

## 病院概要

- 病院長名： 沼尾 利郎
  - 住 所： 〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160
  - T E L： 028-673-2111
  - F A X： 028-673-6148
  - U R L： <https://utsunomiya.hosp.go.jp/index.html>
  - 診療科・医師数 2019年3月1日現在
- |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 内 | 呼内 | 消内 | 循内 | 神内 | 外  | 呼外 | 消外 | 心外 | 脳外 | 小児 | 産婦 | 整外 | 眼  | 耳鼻 | 皮膚 | 放  | 麻酔 |
|   | 5  | 2  |    |    | 4  |    |    |    |    | 3  |    | 7  |    |    |    | 1  | 1  |
| 泌 | リハ | アレ | 精神 | 救急 | 糖内 | 脳内 | 歯  |    |    |    |    |    | 計  |    | 初期 | 後期 | 計  |
|   |    |    |    |    | 3  | 2  | 1  |    |    |    |    |    | 29 |    | 2  | 3  | 5  |
- 病床数(医療法病床数) 2019年3月1日現在
- |     |        |     |    |    |     |    |     |
|-----|--------|-----|----|----|-----|----|-----|
| 一般  | 重症心身障害 | 認知症 | 結核 | 精神 | 感染症 | 療養 | 計   |
| 250 | 100    |     | 30 |    |     |    | 380 |
- 1日平均患者数：【外 来】231.3件／【入 院】302.0件 (2017年度)
  - 年間救急患者数：2,159.0件(救急車搬送数：794.0件/年間) (2017年度)
  - 電子カルテシステム：有

## 研修体制

- 指導医数：6名 2019年3月1日現在
  - 臨床病理検討会(CPC)の実施状況：0回(2017年度)／剖検数：0件(2017年度)
  - 学会・研修会への参加費用：支給有り(発表者のみ)
  - 給与(参考) ※当直手当等は別途支給 2019年3月1日現在
- |     |      |            |
|-----|------|------------|
|     | 初期研修 | 専門研修(専攻医等) |
| 1年次 | —    | 常勤職員対応     |
| 2年次 | —    | 常勤職員対応     |
| 2年次 | —    | 常勤職員対応     |
- 当 直：【初期研修】0回/月平均 【専門研修】4回/月平均
  - 各種保険：健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
  - 宿舎・住宅：有
  - 院内保育所：有
  - その他：科別勉強会、症例検討会等、定期的に開催

## 研修概要

### 初期研修

- 基幹型病院名： 獨協医科大学病院
  - 当院での研修領域： 小児科(重症心身障害)、呼吸器内科、神経内科、外科
  - プログラムの特徴：
- 上記の4領域は大学病院のような急性疾患中心の医療機関では診療する機会が少ない領域ですが、地域医療の理解と実践には大変重要な分野であり、これらの組み合わせは当院独自のプログラムです。
- 具体的には、重症心身障害へのチーム・アプローチ(医療・看護・栄養・リハビリ・療育・教育など)、結核患者へのDOTS(直接服薬確認療法)、神経難病における慢性期・終末期の管理、在宅医療訪問診療への同行における栄養管理・緩和ケアなど、多彩な分野をコンパクトに研修するのが当院の大きな特徴です。

### 専門研修

- 専門研修プログラム(連携)
- |               |    |
|---------------|----|
| 基本領域名(プログラム名) | 定員 |
| 内科専門研修プログラム   | 3名 |
| 小児科専門研修プログラム  | 1名 |
| 外科専門研修プログラム   | 3名 |
| 整形外科専門研修プログラム | 6名 |

- 研修の特徴
- 上記の新しい専門医研修プログラムの連携施設として参加する予定。基幹施設は
- ①内科(獨協医大病院、東京医療センター、災害医療センター、横浜医療センター、埼玉病院)
  - ②小児科(獨協医大病院)
  - ③外科(獨協医大病院、群馬大病院)
  - ④整形外科(東京慈恵医大病院)
- 処遇
- 当院常勤医として年次に合わせた処遇を行います
- プログラム統括責任者名：統括診療部長 増田 典弘

## 病院PR



当院の特徴は、急性期医療と慢性期医療、専門性の高い地域医療と公益性の高い政策医療という性格の異なる2つの領域の診療に加えて、在宅復帰支援に向けた地域包括ケア病棟(回復期)を有するケアミックス型の病院です。つまり、「治す医療」だけでなく「支える医療」も提供しており、勤務医と開業医の両者に必要なスキルとメンタリティを学ぶ事のできる過渡期にある地域中核病院です。

平成24年1月には、平成25年7月にはケアミックス型病院としては県内初の「地域医療支援病院」の承認を受け、「治す医療」と「支える医療」の両者に対応可能な医療連携体制の構築と「地域包括ケアシステム」の実現を目指しています。それに合わせて平成25年11月、地域包括ケア病棟60床、リハビリ部門、手術室を含む一部病棟の建て替えが行われ、さらに数年以内には残りの病棟、外来部門を含め全面建て替えを行う予定であり、充実したホスピタリゼーションの享受できる病院を目指しております。

- 専門医資格関連情報(2019年3月1日現在)
- 日本アレルギー学会教育施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本外科学会外科専門医制度関連施設、日本がん治療認定医研修施設、日本消化器内視鏡学会専門医制度関連施設、日本消化管学会胃腸科指導施設、日本呼吸器外科学会認定関連施設、日本病院総合診療医学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設など

## 研修担当

- 統括診療部長 増田 典弘
- 初期研修においては、獨協医科大学病院の協力型病院として重症心身障害・結核・神経難病・在宅医療などの領域を中心に、プライマリケアや地域医療の実際を理解し実践できる研修を行います。
- 後期研修においては、呼吸器内科コース・外科コース以外に複数の診療科を研修する自由度の高い内科専門研修プログラムも用意されており、将来の総合診療医を目指す内容を検討しています。現在でも卒後3～10年目の若手医師が多数研修しており、関連大学病院とも密接な交流を続けています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口：事務部管理課
- 担当医師：統括診療部長 増田 典弘
- T E L：028-673-2111
- E - m a i l：204-Utsunomiya@mail.hosp.go.jp
- 病院見学：随時

## トピックス

当院はJR宇都宮駅から徒歩1つ北の岡本駅から徒歩7分の距離にあり、東京ドーム4つ分という広大な敷地は四季の変化を身近に感じることのできる自然に恵まれた環境にあります。稼働病床数370床という中規模病院の利点として診療科間の垣根がなく、総合医局では医師同士の情報交換や相互協力もスムーズに行われています。

当院は内科系・外科系を問わず真のジェネラリスト育成を目標に、自己研鑽の意欲にあふれる若き研修医の期待に応えられるようなTeaching Hospitalを目指しています。なお、病院見学も随時受け付けていますので、いつでもご連絡下さい。